

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	キャリアプランニング1
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	ヴォーカリストコース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	Power Pointを使用した授業、プリントを作成し配布、キャリアサポートブックを使用する				
担当教員情報					
担当教員	原田博之、志鎌克彦			実務経験の有無・職種	有・音楽業界関係企業
学習目的					
この講義では、音楽業界で働く為の最低限のルール、業界のルールを道徳的な観点から学生に伝えていく。ミュージシャンとしてスキルを上げるだけではなく、「人」として信頼される礼儀作法や、マナーを指導する。一般常識や、時事問題などを小テスト形式で学生に意識をさせ、世の中の情勢も音楽家として大切であることを伝える。担任とのプラクティスシートという交換日記のようなテキストがあり、このシートを通して、学生が何に悩み、何を今考えているのかを把握し、学生指導に役立てている。自分の考えを文字にして「書く」という行為をさせる時間でもあり、文字化する機会を増やす時間になっている。書くことに慣れさせることで、就職活動で履歴書に記述することに抵抗を持たない学生を育てることも主眼としている。					
到達目標					
この講義を受講していく過程で音楽業界で働いていく為には、情報収集、人とのつながり、人間力、など音楽スキルではない、人としての付き合い方も非常に重要であることを理解し、自立して生きていける意識を持つ事を到達目標としている。講義内ではグループワークなどをメインで行い、学生達自身が司会をしたり、プレゼンしたりとアクティブラーニングの要素も多く取り入れ、学生自身が能動的に発言する授業を構成している。学校生活の日々の悩み、音楽を修得する上での壁など、ミュージックアーティスト科の学生ならではの悩みをクラス全体でシェアすることで、一人で悩まずに生きていく術を体得させていく。仲間を意識した制作進行、コライトの要素もクラス単位で情報をシェアすることから、始まることを伝える。					
教育方法等					
授業概要	通年を通してPower Pointを使用した視覚に訴える講義の展開と仲間同士で話あるグループワークをメインに進行していく。それに伴った紙資料を配布し、しっかりと記入させるワークを行う。アクティブラーニング要素を重視し、与えられたテーマを複数人で話し、解決策を出すことになれさせ、一人で抱え込まない方法を体得させる。挨拶や言葉遣いは厳しく指導を行っていき、就職活動時の面接等でスムーズに移行できるようにサポートする。1年次は自己分析や振り返りの意義を伝え、音楽生活の初年度に向かう体制を作っていく。				
注意点	専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。社会に出れば交通機関が乱れようとも仕事に遅れないことが基本であるため、その認識を高める。また一般常識問題に関しては知らない単語や言葉が出てくるともしばしばあり、その日分からなかったことは講義にあたる担任に確認したり、自ら調べることを怠ってはいけない。コミュニケーション力を重視するため、仲が良い学生だけではなく普段関わりの薄い学生とも交流を持ち、視野を広げること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	自己表現、クラスメイトを知る		自己紹介を自由形式で実施、出身地や出身高校、趣味などからクラスメイトのことを知る		
2回	挨拶について		なぜ挨拶をするのか、挨拶をすることで人間関係がどのように変わるのかを学ぶ		
3回	会話について		人と話す上で大切にすべきことをポイントにして学ぶ。人が嫌な会話について知る		
4回	自己分析① 自己の振り返り		自分自身を俯瞰的に見つめる。自分を形成した来た過去に注目する		
5回	自己分析② これから目標の設定		専門学校に進学した理由を再度確認し、卒業時の自分の姿をイメージする		
6回	自己分析③ 過程を重視する		2年間ですべきことを行動年表にする。また、達成する為の過程を書き出す		
7回	自己分析④ 仕事選びに特技を生かす		ヴォーカル、プレイヤー、サウンドクリエイターとして自分ができる事、役立てることを考える		
8回	業界研究①		世の中全体の業界の種類を掴む		
9回	業界研究②		世の中にどんな業種、職種があるか知る		
10回	企業研究①		会社の規模や仕組みを知る		
11回	企業研究②		自分の特技を生かせる、働きたいのある企業を見極める		
12回	情報を収集する		自分の夢を叶える為、就職する為の情報はこうして収集する		
13回	目標を再設定する		卒業時点での目標を再設定する		
14回	見直し		自己分析、業界研究、企業を知ったうえで、自分の近い将来をイメージしなおす		
15回	まとめ		全体のまとめ		